

平成14年度大学院公開講座報告

<第3回>大学院公開講座(心の問題シリーズ)が前年度に引き続き開催され、今年度も申込者多数で、定員を大きくオーバーする盛況であった。

2002年度 東京成徳大学大学院公開講座プログラム 心の問題シリーズ③

<ゆらぐ10代を支える>(参加者130名、参加費1万円)於;アルカディア市ヶ谷私学会館

1) 7月29日(月)

10:00~10:20

開会式

○木内四郎兵衛学長

10:30~12:15

ゆらぐ10代を考える

○深谷和子(東京成徳大学)

—支えのない成長の時代に

13:15~14:55

スクール・カウンセラー問題の現状とこれから ○黒沢幸子(目白大学)

15:15~16:30

ミニ・フォーラムⅠ(A室)「今、学校が直面している諸問題—参加者の自己紹介をかねて」

司会(水野浩久・湯川進太郎)

ミニ・フォーラムⅡ(B室)「今、学校が直面している諸問題—参加者の自己紹介をかねて」

司会(小林厚子・徳田英次)

2) 7月30日(火)

10:00~11:45

岐路に立つ高校教育—学歴社会の崩壊に関連させて

○深谷 昌志(東京成徳短期大学)

12:45~14:30

中高生の運動部離れ

○市村操一(東京成徳大学)

14:40~16:40

パネルⅠ「絆を失った子どもたち」

司 会:○高野清純(東京成徳大学名誉教授)

パネラー:○倉本英彦(北の丸クリニック)

○深谷和子(東京成徳大学)

○田上純子(港区立港南中学校養護教諭)

<茶話会> オプション 16:40~18:20

3) 9月14日(土)

10:00~11:45

さまよえる子どもをどう救うか

○杉原一昭(東京成徳大学)

12:45~14:30

集団になじまない子の問題

○小林正幸(東京学芸大学)

14:50~16:40

ミニ・フォーラムⅢ 保健室に集まる子どもたち 司会:水野浩久・根津克己

ミニ・フォーラムⅣ 生徒指導の諸問題 司会:渡辺映子・勝倉孝治

4) 10月12日(土)

10:00~11:45

思春期クリニックの現場から

○倉本英彦(北の丸クリニック)

12:45~14:30

不登校の最新対応

○田上不二夫(筑波大学)

14:50~16:40(A室・B室)

ミニ・フォーラムⅤ 高校生と性

司会:○湯川進太郎

報告者:○深谷和子

ミニ・フォーラムⅥ 不登校問題を深める

司会:○小林厚子

報告者:○斎藤義浩

5) 11月23日(土)

10:00~11:45

私の柔道人生

○山口 香(武蔵大学)

12:45~14:30

自己決定主義の若者たち

○千石 保(日本青少年研究所)

14:50~17:10

パネルⅡ「アジアの10代」

司会:○杉原一昭(東京成徳大学)

パネラー:○深谷昌志(日本)(東京成徳短期大学)

○王 敏(中国)(東京成徳大学)

○金 恩典(韓国)(東京成徳大学)

17:10~17:30 閉講式

○木内四郎兵衛学長

<懇親会> オプション 17:40~19:30

(以上)